



# 歩路だより



いよいよ本年度最後の月となりました。お母さんから離れることに不安を感じていた子どもたちもこの一年で心身ともに成長し、今ではすっかりお兄さん、お姉さんになりました。日々支えてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。これまでの経験で得た自信を基に来年度も様々なことに挑戦していきましょうね。

## 3がつのよてい

げつ	か	すい	もく	きん
	1 かだいあそび	2 おえかき	3 うんどうあそび	4 おんがくあそび
7 くらすこうりゅう	8 せいかつあそび	9 かだいあそび	10 ひなんくんれん	11 えんがいりょういく
14 おんがくあそび	15 うんどうあそび	16 おえかき	17 かだいあそび	18 くらすこうりゅう
21 ふりかえきゅうじつ	22 かだいあそび	23 うんどうあそび	24 おんがくあそび	25 そとあそび
28 うんどうあそび	29 おえかき	30 かだいあそび	31 へいきゅうしき	

※活動内容は、諸事情により変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

《臨床発達心理士》松本先生：3月1日、2日、7日、9日、10日、11日、14日、16日、18日、22日、23日、29日

《言語聴覚士(ST)》二宮先生：4日、9日、15日、28日

《理学療法士(PT)》福山先生：3日、8日、16日、25日、30日

## おねがい

- 受給者証が更新により変更になった場合は、必ず迷い便で持たせてください。
- 書類や薬をお子さんの鞆の中に入れる際は、お手数ですが連絡帳にその旨の記載をお願いします。
- 寒いので、ジャンパー、靴下等を持たせてくださいますようお願いいたします。
- 着替えの衣類を整理する袋を持たせてくださいますようお願いいたします。





専門職通信

今月の担当は、管理者 水流 かおる です。



## 「生まれてきてよかった」を支えていきたい

管理者 水流 かおる

これまで生きてきた中で、一番うれしかったことは何ですか？と尋ねられたら、私は迷わず子どもたちが生まれてきた時と答えます。この世の中で自らの命に代えてでも守りたいものがあるとしたら、それは「我が子」だと誰もが思うのではないのでしょうか。親ばかだと言われても「我が子が一番かわいい」と、つい親は思ってしまうものです。そして、私たちのもとに生まれてきてくれた新しい命を見返りは求めず無償の愛情を注ぎながら、慈しみ、愛し、抱きしめながら育てることで、「幸せ」ってこんなことなのかなと気づかされます。

私には、26歳、24歳、22歳の子どもがいます。もうすっかり大人になってしまった我が子たちですが、今でもその気持ちに変わりはありません。しかし、子育てをする中では、子どもが天使だと思える時ばかりではなく、時には怪獣のように見える瞬間もありました。思い通りにならず、きつく叱ってしまったり、自分の時間を子どもたちに奪われているように感じ、つらくあたってしまい後で後悔し自分を責めたりもしました……

我が子に関して親は、主観的に考えるという事があってもいいと私は思っています。主観的に考えるとは、何があっても、どのような時でも、親だけは我が子を信じることで、子どもが親に守られていると感じてくれる、そうすることで親子の愛着関係は深まり強い絆で結ばれると思うからです。

一方で、子どもの幸せな人生を望むのであれば、我が子を客観的に見ることも必要なかもしれません。我が子の良いところを理解しながらも、得意な事や苦手な事、好きな事や嫌いな事などを見極め、子どもが社会や地域の中で豊かに生きていくために、今、子どもに必要な環境を準備する、このことも親にしかできないことだと思うのです。まさに、Warm heart（温かい気持ち）と cool head（冷静さ）を常にもちながら、子どもと関わる事が大切なのではないでしょうか。

かけがえのない全ての子どもたちが「生まれてきてよかった」と思え、また、保護者の方々が「生まれてきてくれてありがとう」と我が子を愛おしく思える事が私たちの願いです。

この事を念頭に職員一同、来年度も力を尽くしたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。今年度もたくさんのご協力やご支援をいただき感謝いたします。

